

事業名	補助対象事業者等	事業概要	事業実施の適切性	目標・効果達成状況	事業の今後の改善点
<p>陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内フィーダー系統)</p>	<p>事業者名:松本市 運行系統名: 西部地域コミュニティバス 四賀地域バス 市営バス四賀線 市営バス奈川線</p>	<p>西部地域 四賀地域 四賀地域 奈川地区</p>	<p>計画に位置付けられた事業は適切に実施された。</p> <p>西部地域コミュニティバス 地域一帯となった取り組みを通じて利用促進が図られている。また、JR線、アルピコ交通(株)上高地線、路線バスとの接続を図ることを前提に平成24年10月から所要のルート・ダイヤの見直しを行った。平成24年10月から平成25年3月までの利用者数は約27,000人であり、増加傾向にある。</p> <p>四賀地域バス 市営バス四賀線 地域一帯となった取り組みを通じて利用促進が図られている。また、基幹バス路線に位置付けるアルピコ交通(株)四賀線等との接続を図り、平成24年10月から平成25年3月までの利用者数は、四賀地域バス約1,800人、市営バス四賀線約4,000人であり、生活バス路線として維持されている。</p> <p>市営バス奈川線 地域一帯となった取り組みを通じて利用促進が図られている。また、基幹となるアルピコ交通(株)上高地線(鉄道)や乗鞍線(バス路線)との接続を図ることを前提に平成24年10月から所要のルート・ダイヤの見直しを行った。平成24年10月から平成25年3月までの利用者数は、約2,600人であり、生活バス路線として維持されている。</p> <p>各フィーダー系統については、住民意見交換会や利用状況を踏まえ、更なる利用向上を図るため、来年度以降も継続している。</p>	<p>目標値 西部コミュニティバス...前年比5%増 の各路線...現状維持</p> <p>平成25年度の状況 西部地域コミュニティバス(全体) 1便当り利用者数2.51人(前年2.00人) 前年比125% 四賀地域バス 1便当り利用者数2.75人(前年2.91人) 前年比95% 市営バス四賀線 1便当り利用者数5.05人(前年5.08人) 前年比99% 市営バス奈川線 1便当り利用者数1.5人(1.2人) 前年比125%</p> <p>地域住民の通院・買物等、日常生活に必要な地域内交通移動を維持し、地域を活性化させるという目標を達するために必要な事業であると判断される。</p>	<p>今後も引き続き、地域における利用促進事業を促進しながら、住民意見交換会等を積極的に行う中で、利用者のニーズを活かした運行形態、ダイヤの見直しすることで、目標を達成すべく持続可能な運行を実施する。 安心安全なバス運行を確保し継続していくために、適正・適法な運営を行う。</p>

【各評価項目の評価基準】

事業実施の適切性

- A...事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B...事業が計画に位置づけられたとおり実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C...事業が計画に位置づけられたとおり実施されなかった(実施されない見込み)。

目標・効果達成状況

- A...事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B...事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C...事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。